



総合的な学習では、3年生から6年生が豊かな自然を生かして学びます

学校の総合的な学習の生が、豊かな自然を生かして、北上の里、海、川、歴史を学んでいます。3年生は北上川を舞台に、川岸に生えているヨシについて学習します。自分たちで刈り取ったヨシで紙をすき、自分たちの卒業証書を作ります。



編集委員 佐々木健成、今野美鈴(6年) 今野ひかり、佐藤有汰(5年) 指導教諭 石垣渥一、星深雪

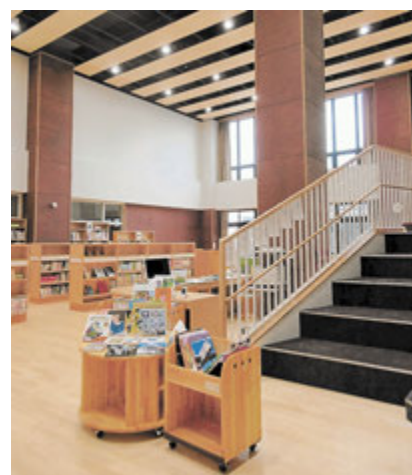
自然を知る

体験通しふるさと大事に

学校の総合的な学習の生が、豊かな自然を生かして、北上の里、海、川、歴史を学んでいます。

北上小

学校名 石巻市立北上小学校
所在地 石巻市北上町十三浜小田93の4
電話 0225(67)2133
校長 菅野 みきえ
児童 93人



開放感いっぱい

北上小は今年4月、新しい校舎に引っ越しました。木がたくさん使われていて、明るく気持ちよく過ごせる学校です。特にメディアセンターは図書室とパソコン室を合わせた部屋で、天井が高く、ガラスがたくさんあり、開放感にあふれています。休み時間には、たくさんのおもちゃが読書をしに集まっています。



次回は 寄磯小(石巻市) 長瀬小(亘理町)

松森小

学校名 仙台市立松森小学校
所在地 仙台市泉区鶴が丘2の2
電話 022(372)0951
校長 三浦 潤子
児童 262人



「めがね」に集合

松森小の昇降口前には独特な形の「めがね」があります。学校のシンボルの一つ。赤、青、黄の3色で、信号をモチーフに作られたとも言われ、いつの頃からか「めがね」と呼ばれるようになりました。集団下校や校外学習の出発時は「めがね集合」が合言葉。放課後など友達を待つときも「めがね」の周りでおしゃべりをしています。



「全校田植え」はとてにぎやかな行事です

田まで歩き、一緒に苗を植えます。全校児童が田んぼに入るときはとてにぎやか。地域の方や保護者の方もたくさん見に来てくださいます。5年生が地域の「田んぼの名人」さんから田植えのこつを教えていただき、各学年に伝えるのが伝統。名人さんたちは苗の準備や代かき、植えるときの目印付けをしてくださいます。1年生は最初に田んぼに入るときは怖がりですが、6年生と一緒に植えていくうち、楽しくて泥だらけになるのも気にせず夢中になります。秋には全校で稲刈りをします。育てたお米は「松



編集委員 針生来、横沢花菜、草野杏、山内優衣(6年) 指導教諭 鈴木教賢、鈴木いずみ

全校田植え

地域も応援みんな楽しく

松森小学校には「全校田植え」があります。1年生と6年生のような縦

森夢米」と名付け、学年ごとの「おにぎりパーティー」で、熱々のおにぎりにして食べます。5年生が全児童分を計量し、袋詰めし、それぞれの家庭でも食べます。みんなが楽しみにしているこの活動。これからも地域と学校がつながっていきけるよう大切にしていきたいです。